

# かしみもと ⑩

令和3年3月2日

発行者: 校長 佐藤 和暁

## 次第に春めいてきました

昨年の冬が暖かく、雪も少なかったせいもあるとは思いますが、今年の冬は寒い日が多く、雪も多いように感じています。しかし、このところ次第に春の訪れを感じる日も多くなってきました。

コロナ禍は相変わらず油断は出来ない状況ではありますが、例年学校で猛威を振るうインフルエンザは、本校では罹患者が見られず、「うがい」「手洗い」「マスク着用」などの徹底が感染症予防に効果的であるのかを改めて確認することが出来ました。

今年度も登校日は残り16日となりました。まとめの学習とともに卒業や進級に向けての気持ちの成長も促して行きたいと思えます。

## 授業参観，懇談会

2月26日(金)今年度最後の授業参観，懇談会を開催しました。授業参観はやむを得ず2回に分けての参観とさせていただきますが、たくさんの保護者の皆様にお出でいただきました。ありがとうございました。懇談会前に次のような話をさせていただきました。

今年度はコロナ禍の影響もあり、保護者の皆様にお話する機会もなかなか設定できないまま、令和2年度も残すところあと17日となってしまいました。午前中に行われました授業参観も、やむを得ず分散しての開催とさせていただきますが、お子さんの1年間の成長の様子を感じていただけたことと思います。これからの学級懇談会で、各担任からも説明がありますので、その内容も踏まえながら、ぜひお子さんの成長を振り返ってみてください。

さて、3月は「6年生を送る会」「修了式」そして「卒業式」と、今年度を締めくくる行事が予定されております。それらにつきましても、感染予防対策を講じながらの実施となるため、例年と形は少し変わりますが、予定通り実施したいと考えております。

また、本日令和3年度の学校カレンダー（本日時点での予定）を配付いたしました。ご承知のように、コロナ禍は終息しておらず、今後の見通しも不透明です。なので、本校としては、本校の状況を踏まえ、工夫しながら、来年度の教育活動を進めて行くことが出来るように計画中です。そのため、他の小学校と同じ対応が出来ないこともあります。学校によって状況（児童数、体育館や校庭の広さ、空き教室数等）がそれぞれに異なりますので、その点をご理解くださいますようお願いいたします。授業参観や懇談会、運動会等については、今年度の実施方法や内容をもとにしながら実施していくようにしたいと計画中です。現時点では学習発表会も計画に入れてはおりますが、実施方法や内容については今後の状況を考慮しながら検討していくようにします。全ての保護者に皆様のご要望等にお応えすることはなかなか難しいのですが、子ども達に育てたい力を中心に据え、感染予防対応にも考慮しながら教育活動を進めていくようにしたいと考えております。

それから、先日3年生以上の保護者の皆様に、修学旅行と宿泊学習に関する意向調査にご協力いただきました。結果として多くの保護者の皆様がどちらも1泊2日での実施を希望されているということ踏まえ、そのような方向で実施することを計画しております。ご協力ありがとうございました。

なお、先日お知らせいたしましたとおり、夏用運動着の変更については本日試作品を児童昇降口に展示いたしましたのでご覧ください。このあと子ども達の希望によりプリント色を決定し、その結果につきましては改めてお知らせいたします。

本日はどうぞよろしくお願ひいたします。

※ 裏面に続く

## 各種表彰等

○ 第65回福島県書きぞめ展 書きぞめ賞 4年 齋藤綾音

## 合奏部「こむこむコンサート」

2月20日(土)「こむこむコンサート」が開催され、合奏部の子ども達が出演しました。今年度は演奏を発表する機会が限られてしまった上に、思うように練習も進められない状況ではありましたが、子ども達には少し緊張しながらも立派な演奏を発表してくれました。とても楽しいコンサートでした。この様子は本校HPでも紹介しておりますのでご覧ください。

## 新入生保護者説明会

2月3日(水)来年度入学児童の保護者説明会を開催しました。来年度の新入生は92名の予定です。保護者の皆様に次のような話をしました。

この度はお子さんの小学校入学、おめでとうございます。本校では、新入生が楽しく学校生活を送ることが出来るように、教職員と子ども達が準備を進めておりますので、どうぞご安心ください。

はじめに、本校の概要等についてですが、今年度の学校要覧を準備いたしましたので後ほどご覧ください。本校は、現在児童数520名、学級数22学級で、児童数で見れば、福島市内の公立小学校48校中6番目の規模の学校です。

ここにおいでの皆様の中には、初めてお子さんの入学を迎えられる方、すでに上のお子さんの方が本校に入学されている方もいらっしゃると思いますが、どのお子さんにとっても、小学校入学は初めてのことであることになりありません。小学校入学当初に「小一プロブレム」などと呼ばれている現象、これまでの幼稚園や保育園などでの生活から、小学校の生活にスムーズに移れない子ども達が見られることによって起きる現象があることが言われています。小学校入学、そして中学校入学や高校入学など、子ども達の将来には大きな変化がいくつも待ち受けています。勿論、年齢が上がるにつれて適応する力もついてくるのですが、そのことから考えると、小学校入学はもしかしたらそれらの中でも一番大きな変化なのかもしれません。ですから、ぜひお子さんには小学校生活の楽しさや期待感を持たせることが出来るようなお話を、ご家庭でもしておいてください。「勉強は難しいよ」とか「これが出来ないと学校で困るよ」といったようなことは、言わないでください。(言いたくなる気持ちもすごく分かりますが、そこはぜひ言い方を変えてください。例えば、「勉強は難しい時があるかもしれないけど、先生の話をしっかり聞いていれば大丈夫だよ。だから今から誰の話でもしっかり聞く練習をしておこうね」とか「着替えを早く出来るようにしておくよ、休み時間たくさん遊べるようになるから、今から練習しておこうね」とかです。)

これから担当より話をいたしますが、入学前に出来るようにお願いすることもあります。それらについては、個人差もあると思いますので、今のうちから少しずつ練習して下さるようお願いいたします。

ご承知のように、コロナは終息しておらず、今後の見通しも不透明です。その中で、本校としては、本校の状況を踏まえ、工夫しながら、来年度の教育活動を進めて行くことが出来るように計画中です。そのため、他の小学校と同じ対応が出来ないこともあります。状況がそれぞれに異なりますので、その点をご理解くださいますようお願いいたします。